

宗祖親鸞聖人

御誕生

立教開宗

真宗大谷派（東本願寺）

50th
80th

〈慶讃テーマ〉

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

山陽教区教化テーマ

創造 と 回復 — 温もりのあるお寺をともに！ —

教区ホームページ <https://www.sanyo-kyoku.jp>

第2回各組青少幼年教化担当者 研修会レポート

去る2022年12月1日（木）、山陽教区同朋会館（姫路）にて、第2回各組青少幼年教化担当者研修会が開催されました。当日は各組より選出された担当者21名と部門員7名が出席し班別座談を行いました。

第2回研修会では、第1回研修会と同様に「青少幼年教化」について前半後半それぞれにテーマを設けて座談をし、1回ずつ全体報告を行って各班で話し合われたことを共有しました。また、より長く話し合えるよう班分けを1回とする試みをしました。

前半の座談では、「第1回研修会を受けての課題と研修後の新たな取り組みにつ



いて」をテーマに、第1回研修会後の各自の現状や思いを確かめ合いました。その中で、活動の有無に関わらず前回の研修会から「青少幼年教化」について「意識」するようになったという声が各班に共通して聞かれました。「青少幼年教化」について思い考えること、「意識」するということが、状況も様々な私たちに共通してできることの一つなのかもしれないと印象深く感じました。

後半は「寺院における今後の展望、必要なサポートについて」をテーマに、前半で確認されたことと合わせて教区や組、地域など、場についての展望が話し合われました。地域と寺院のつながりをあらためて模索し教化につなげていきたいという声や教区、組において情報共有の場が限られているといった課題が確認されました。情報共有の課題に対して、前回研修会後に作成した報告書を活用できないかとの意見もありました。どのように情報共有を行っていくか、報告書の活用も含め、確認された課題を今後も話し合い、方途を考えていかなければと感じました。今できることとして、前回同様に今回話し合われたことをもとに第2回研修会報告書を作成します。

第1回研修会から日を置かずの開催となった第2回研修会ですが、前回に引き



続き「青少幼年教化」について、様々な意見とともに思いや悩みを聞き合い、話し合う場となりました。今後も研修会では、共に悩み、話し合いながら、私たちに何ができるのかを確かめていき、「青少幼年教化」につながっていく活動を模索、実践していきたいと考えています。次回研修会もどうぞよろしく願いいたします。

（青少幼年部門 青山 祐一[赤穂組光明寺]）

◆阪神・淡路大震災追弔法要・教区重点課題学習会レポート

震災から28年、1月17日(火)に神戸市教育会館にて阪神・淡路大震災追弔法要と、教区重点課題学習会が行われました。法要では、北風智史氏(教区仏教青年会委員長)が表白を読み上げました。震災から28年たった今でも当時の惨劇を心に抱えて生きる一方で、時間の経過とともに意識が薄れていく私たちであると述べられました。それでも法要によって、改めて人に寄り添いともに生きるということを念仏によって確かめる仏縁となることが願われました。

学習会は、栗田暢之師(認定NPO法人レスキューストックヤード代表理事・岐阜高山教区仁成寺住職)に、災害時のお寺の役割をテーマとしてお話しいただきました。



冒頭で、寺院に配られることとなった「ご門徒さんと考える寺院のための災害ハンドブック」の作成に携わったこと、その経緯・背景を話されました。以前は皆東海での震災を想定していたけれども、実際に被害にあったのは阪神淡路だった。そのことで、自分たちが先に被災したかもしれない、震災から学ぶことがいっぱいあるのではないかと。そう栗田師は語られました。

よくいのちを守るといいます。しかし講義で阪神淡路の当時の映像、東日本大震災の津波の映像と、被災者の手記を読み、実際にいのちを守るといのは簡単な話ではないんだと。地震が発生したらどのような問題がでてくるのかを知り、震災の教訓をもとに事前に対策をしておく必要がある。いざというときは近隣住民同士で助け合うしかない、そんな状況を考えてどのようなコミュニケーションを普段からとるべきなのか。そして

ハンドブックの冒頭から、いのちを大事にとっても、人間は無力である。とにかく逃げて身の安全を確保すること、自分が被災者になることも念頭に置くことが災害に備えることである、ということ引用されました。

そしてそういった状況の中で食い止められる死に対して、お寺にできることがあるのではないかと課題提起をされました。ハンドブックからお寺の災害時における様々な役割を紹介され、同時にすべてする必要はなく、自分たちに無理せずできることということを強調して話されました。



私たちは宗教者として、どこかしてあげる立場で物事を考え聞きがちであるけれども、私たちが被災者となるのだという事実を改めて自覚させられました。また肩肘張って頑張らなくてもいい、ちょっとでもできるのであればそれでいいとエールを送られているよう感じました。ただ、どんな悲惨な災害でも記憶が薄れるように、私たちの防災意識も薄れていきます。そのためにも1.17などを機縁として再確認する必要があるのだと考えさせられました。ぜひ配布されたハンドブックを改めて手に取っていただければと思います。

(社会問題部門 谷川 法海 [安芸南組圓光寺])

敬 弔

ご生前のご功勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

正親 恒信 氏	第1組	西寶寺	住職	2023年3月5日寂
多田 信子 氏	第2組	圓光寺	前坊守	2023年3月8日寂

◆山陽・四国教区改編合意書案に関する教区内説明会開催について（案内）

山陽・四国教区改編地方協議会では、5月の合意書締結（調印）及び教区会・教区門徒会臨時会への改編合意の提案に先立ち、合意書案に関する教区内説明会を開催いたします。詳細については、同封しております「教区改編通信第4号」をご参照ください。

また、寺院・教区門徒会員には説明資料も同封しておりますので、事前にお目通しの上、説明会当日は同資料をご持参くださいますようお願いいたします。

なお、改編通信にも記載のとおり、参加対象に組門徒会員を含んでおりますが、正副組門徒会長及び教区門徒会員以外へ直接の郵送案内はいたしませんので、各寺院より所属の組門徒会員にご案内くださいますようお願いいたします。

◆マスクの着用について

新型コロナウイルス感染症における感染症法上の5類移行に先立ち、3月13日からマスク着用について緩和する方針（個人の判断に委ねる）が示されました。マスクの着用は基本的な感染防止対策として重要なことから、職員については慶讃法要終了後（5月8日目途）までこれまでの対応を継続いたしますので、ご承知おきください。

なお、来館者については個人の判断が基本となりますが、高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、人との距離（2m以上を目安）を確保できない場合や会話を行う場合は、マスクの着用をお願いいたします。

◆教務所事務休止について

このたび、「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」山陽教務所・姫路船場別院本徳寺職員参拝に伴う事務休止を、下記のとおりお知らせいたします。

事務休止日

4月28日（金）

緊急時は教務所携帯電話090-3357-3411までご連絡願います。

なお、事務休止期間は御本尊、出版物のお取り扱いができませんので、お早めにお取次ぎください。

教区・組・別院・諸教化団体の研修会等のご案内

▲親鸞聖人御誕生会（主催：姫路船場別院本徳寺）

日 時：4月1日（土）午前10時～

会 場：姫路船場別院本徳寺境内親鸞聖人像前 ※どなたでもご参加いただけます。

▲姫路船場別院本徳寺御山廟所永代経（主催：姫路船場別院本徳寺）

日 時：4月8日（土）～9日（日） 両日とも午後1時30分～午後3時

会 場：御山廟所 本堂（姫路市井ノ口440番地）

講 師：8日 玉光 和人 氏（第3組正願寺） 9日 木村 慎 氏（第4組興宗寺）

▲赤穂別院明慶寺報恩講（主催：赤穂別院妙慶寺）

日 時：4月19日（水）～20日（木）

会 場：赤穂別院妙慶寺（赤穂市加里屋51番地の2）

▲長島愛生園交流会（主催：社会問題部門ハンセン病療養所交流部会）

日 時：4月19日（水）午後1時15分～午後3時頃

会 場：長島愛生園真宗会館（岡山県瀬戸内市邑久町虫明）

講 師：勝間 海 氏（備中組光明坊）

※どなたでもご参加いただけます。参加希望の方は教務所までお知らせください。

2023(令和5)年 **4月** 教区行事予定

日・曜日	教区行事	貸館・別院・組・その他行事
1日(土)		本徳寺親鸞聖人御誕生会10
3日(月)	同朋の会推進部門会議 (13:30/会議室)	
5日(水)		広島別院定例法話14/赤穂別院同朋の集い14
6日(木)		第7組同朋の会推進講座事務局会議14 (西勝寺)
8日(土)		御山廟所永代経~4/9 真宗カウンセリング研究会14 (貸/講堂)
9日(日)		宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年 慶讃法要讃仰期間4/9~4/14
10日(月)	教区改編合意書案説明会 (14:30/教区同朋会館(広島))	広島別院院議会13
12日(水)	社会問題部門会議 (14:00/会議室)	先門首御速夜13/船場別院定例法話 コールサンガ13 (貸/講堂)
13日(木)		先門首晨朝兼日中8 第4組教化委員会14 (貸/講堂)
14日(金)	教区改編合意書案説明会 (14:30/講堂)	
15日(土)		宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年 慶讃法要第二期4/15~4/29
19日(水)	長島愛生園交流会 (13:15/愛生園お寺)	赤穂別院報恩講~4/20 第3組女性同朋会13:30 (貸/講堂)
22日(土)		なむの会14 (貸/講堂)
24日(月)		蓮如上人御速夜13
25日(火)		蓮如上人晨朝兼日中8 第3組坊守学習会13:30 (貸/会議室)
26日(水)	教化推進本部会議 (13:30/講堂)	仏青例会14 (貸/会議室)
27日(木)		宗祖聖人御速夜13/船場別院定例法話
28日(金)	教務所事務休止	宗祖聖人御命日

※行事予定の期日のみ記載いたしております。

◆「教務所だより」への各種案内物の同封について◆

毎月の「教務所だより」は本山及び教区からの教化事業や諸連絡等を教区予算にて寺院・教会、教区門徒会員、各組推進員連絡協議会会長宛に送付いたしております。そのため、「教務所だより」に同封する案内物については、基本的にそれらに関連するもの、または教区同朋会館、別院を会所として使用するものとしたします。

なお、同封を希望される方は毎月20日までに教務所へご連絡いただくと共に送付物をお届けいただきますようお願いいたします。また、同封希望の場合は、できる限り発送作業当日お手伝い頂きますようお願いいたします。

真宗大谷派(東本願寺)山陽教務所
〒670-0044 兵庫県姫路市地内町1番地
TEL:079-292-3690 FAX:079-292-1747
Mail: sanyo@higashihonganji.or.jp
教区 HP: <https://www.sanyo-kyoku.jp>



山陽教区のホームページから研修会などのチラシや各種申請書類等をダウンロードできます！

山陽教区 検索



<https://sanyo-kyoku.jp/>